

短期塾生活動報告

こんにちは。

1月6日から10日までの5日間、短期塾生として、西眞由美さん、勇斗君親子が来色しました。

西さん親子の来色は今回が5回目で、宿泊先の籠地区ですでお馴染みの顔になっており、今回も地元の皆さんに暖かく迎えられました。



「高野の手洗水」。川を渡り、旧高野村の棚田を通り抜けると、小さい泉が湧いていました。

今回は、地元の方々と畑の草引き作業をしたり、西さん自身が以前より気になっていたという、旧道のごみを拾いながら色川の歴史スポットを見学しました。

田垣内区には大正時代に建てられた道しるべが点在していますが、破損していたり、苔に覆われていたりして、文字が読めない状態になっていました。今回、西さん親子はタワシを手にその修理、清掃を行いました。「文字が見えるようになって気持ちがいい！」と、地域や環境問題に関心の高い二人は、とても満足した様子でした。

また、別の日には「高野の手洗水」という場所にも行きました。「高野の手洗水」は、かつて高野村に住んでいた美人姉妹の悲しい伝説が残るところで、その泉の水を飲むと美人になると云われており、女性参加者全員が水を持ち帰りました！

今年の春から中学生になる息子の勇斗君は、4月から色川中学校への山村留学を予定しています。「私がイメージしていた田舎暮らしができる！！」と熱く語る西さん。来色する度にその思いは強くなっているようで、早く4月になり、アクティブな西さん親子を色川で見るのが楽しみです。

(塾生ざっきー)